

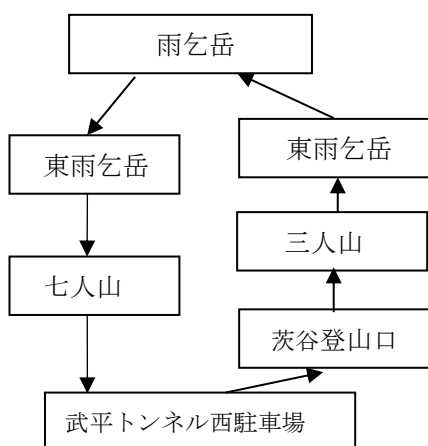
山行報告書

京都田辺山友会

報告者 藪

山 名	雨乞岳	山行名	例会山行
ルート	武平トンネル西駐車場→茨谷登山口→東雨乞岳⇄雨乞岳→七人山→武平トンネル西駐車場		
山行日	2025年11月23日(日)	天 候	晴
参加者	リーダー：藪 サブリーダー：土岐 男性：西川、安倉 女性：幾田、多田、森田 合計：7名		

ルート概略図



コースタイム

地名		時:分	地名		時:分
松井山手	集	6:30	雨乞岳	着	11:30
	発	6:30		発	11:51
武平トンネル西駐車場	着	8:15	東雨乞岳	着	11:56
	発	8:30		発	12:30
茨谷登山口	着	8:34	七人山	着	12:54
	発	8:39		発	13:04
三人山	着	10:10	武平トンネル西駐車場	着	15:30
	発	10:27		発	16:00
東雨乞岳	着	11:12	松井山手	着	18:30
	発	11:24		発	

山行報告

7時間 8.2km ↑838m ↓818m

山行日の数日前には、雨乞岳で霧氷が見られる日もあったと聞いて、寒さが厳しい中での山行になるかも…と心配で、参加メンバーの皆さんに『寒さ対策を万全に』と連絡をさせていただきましたが、当日は快晴でさらに心地よい気温で、上りの時は汗ばむほどの良いお天気に恵まれました。登山口近くにお手洗いがなかったため、鈴鹿PAに寄ってから、登山口駐車場に向かいました。到着した時には駐車場はすでに満車でした。鈴鹿の山はどこも人気です。

茨谷登山口からいきなり急登が始まります。樹林帯の中をひたすら上って、やっと尾根に出ると、360度のパノラマが広がっていて思わず歓声を上げてしまいました。また、東雨乞岳から雨乞岳へ続く稜線からも素晴らしい絶景を見ることができました。頂上からは、目の前に、藤原岳をはじめ御在所岳、鎌ヶ岳など鈴鹿セブンマウンテンが勢ぞろい。遠くには、雪をかぶった御嶽山と、白山がはっきりと見えました！

下山は、七人山から沢谷峠へと向かう沢沿いの道を下りました。何度も渡渉を繰り返し、小さいながらもアップダウンがあり、上りの登山道ではお目にかかれなかった紅葉した木々もあり晩秋の風情も楽しめました。上りとは対照的な道なので周回がおすすめです。

最高のお天気に恵まれ、参加してくださった皆さんのご協力のお陰で、安全に楽しく山行を終えられたことに、感謝しております。ありがとうございました。

ヒヤリハット なし



(感想)

雨乞岳は、標高差が 400 メートルに対して上りが倍の 843 メートルで、下りも倍の 823 メートル。登っては下りの連続と天候も良かった為、大汗をかいて大変疲れました。しかし、山頂での 360 度のパノラマと秋の空のすじ雲が非日常的で、疲れよりも感動の方が上回りました。ゆっくり歩いてくださった CL、SL、同行者に感謝します。(幾田)

鈴鹿 7 マウンテン全山登頂を目指して、今回は 5 座目の雨乞岳に行きました。朝から快晴に恵まれずんずん登りました。が、山頂までの行程は登ったり下ったりの繰り返しで、450m 上がるのに 850m 登りました。下山も同様に、足元も石あり崖あり、渡渉ありで緊張続きの山でした。でも、山頂からの景色は素晴らしく、360 度景色が見渡せ、雪で白くなった御嶽山や北アルプスの山々まで見ることができました。あと 2 座も楽しみです。(多田)

以前から行きたかった「鈴鹿セブンマウンテン」漸く都合が合って、富士山以来の久しぶりの山行となりました。登りが 850m もあり往復ですから体力的に非常に心配。しかし、天気は快晴！登山口の沢からいきなり急登で息が上がりどうなるか思いましたが、CL 薮さんと SL 土岐さんがゆっくりしたペースで先導いただき無事登頂できた事が一番嬉しかったです。晴天で頂上からは北東は御嶽乗鞍、北西は琵琶湖三上山、東は伊勢湾など 360°の眺望がご馳走でした。参加された皆さんありがとうございました。(安倉)

